

平成 30 年 1 月 10 日

近畿大学と大阪府との包括連携協定の締結について

近畿大学と大阪府は、1 月 10 日(水)、地域活性化、教育・研究、文化振興、人材育成など 9 分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定を締結いたしました。

本協定は、地方創生を通じて個性豊かで魅力ある地域社会の実現等に向けた取組みが進む中、近畿大学と府が連携・協働した活動・研究・教育をより一層深化させることを目的に締結するものです。

近畿大学と府は、従来から、個々の分野について連携して取り組んでまいりましたが、このたびの協定により、多くの分野において、連携・協働を促進し、地域の活性化及び府民サービスの向上を図ってまいります。

近畿大学と府の連携による今後の主な取組み

- **大阪産(もん)の活用、及びブランド化（該当分野:①地域活性化）**
学内の飲食店において、大阪産(もん)を使用したメニューを展開するほか、大学のマーケティング力を活かし、大阪産(もん)をPRをします。また、「千早赤阪村農の活性化プロジェクト」において、応援団として参画するほか、いちごの成分分析を行うなど、「南河内産 いちご」のブランド化に向けて協力します
- **2025年国際博覧会の誘致に向けた協力（該当分野:①地域活性化）**
大学の全キャンパスにおいて、ポスター掲示やチラシ配架など、PRに協力するとともに、学生や教職員に向けた個人会員登録の呼びかけを行います。また、国際博覧会をテーマとした授業を実施し、2025年国際博覧会の誘致に向けての機運醸成に協力します。さらに、国際博覧会のテーマである「健康」に関して、医学部・薬学部と連携を強化し、教育・研究を進めてまいります
- **大阪府への理解促進を図るための授業（リレー講義）の実施（該当分野:②教育・研究、文化振興）**
府政に関する授業(リレー講義)を実施し、学生の大阪への理解を深めます
【講義テーマ(案)】2025年国際博覧会誘致、大阪の成長戦略、大阪の産業など
- **学内のPRスペース等における府政情報の発信（該当分野:⑦府政のPR）**
大学内のPRスペース(チラシ配架、ポスター掲示等)やイベントにおいて府政情報を発信します
- **子どもの貧困問題に関する連携（該当分野:④子ども・福祉）**
府内の支援を必要とする子どもたちに対して、学生の交流(キャンパスで開催するイベントに、子ども食堂に通う子どもたちを招待する取組み)などを推進し、子どもたちの明るい未来づくりを応援します。また、学生にボランティア活動(子ども食堂、学習の場)に参加するよう働きかけます

	連携分野	主な連携事例
①	地域活性化	<p>◎大阪産(もん)の活用 学内の飲食店において、大阪産(もん)を使用したメニューを展開するほか、大学のマーケティング力を活かし、大阪産(もん)をPRします</p> <p>◎大阪産(もん)のブランド化 府が実施する「千早赤阪村農の活性化プロジェクト」において、応援団として参画するほか、いちごの成分分析を行うなど、「南河内産 いちご」のブランド化に向けて協力します。また、水産分野に関し、アナゴ養殖など継続して技術協力やブランド化に向けての協力をします</p> <p>◎2025年国際博覧会の誘致に向けた協力 大学の全キャンパスにおいて、ポスター掲示やチラシ配架など、PRに協力するとともに、学生や教職員に向けた個人会員登録の呼びかけを行います。また、国際博覧会をテーマとした授業を実施し、2025年国際博覧会の誘致に向けての機運醸成に協力します。さらに、国際博覧会のテーマである「健康」に関して、医学部・薬学部と連携を強化し、教育・研究を進めてまいります</p> <p>◎百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録に向けた機運醸成 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する世界遺産学習会を府と共催で学生向けに開催するほか、東大阪キャンパス内でのPRイベントの実施や、百舌鳥・古市古墳群ウォーキングイベントの企画・参加など、百舌鳥・古市古墳群の魅力を発信します</p> <p>◎府営住宅における地域コミュニティ活性化の促進における連携 府営住宅の住戸や集会所等を大学における多様な研究活動や地域交流の拠点等として活用することにより、地域コミュニティの活性化に取り組みます</p>
②	教育・研究、文化振興	<p>◎大阪府への理解促進を図るための授業(リレー講義)の実施 府政に関する授業(リレー講義)を実施し、学生の大阪への理解を深めます 【講義テーマ(案)】2025年国際博覧会誘致、大阪の成長戦略、大阪の産業など</p> <p>◎社会課題の解決に向けた連携 これまで進めてきた「大学×大阪府プロジェクト(※)」を発展させ、様々な社会課題の解決に向けた社学共創の取組みを推進します ※大学が有するシーズと行政の持つフィールドを掛け合わせ、社会課題の解決と研究成果の実証、学生の教育を実現することをめざす取組み(平成28年度～)</p> <p>○都市基盤施設の維持管理・更新、整備等に関する連携 府域の都市基盤施設(道路、河川、下水道、港湾、海岸、公園等)の維持管理、更新、整備等に関する技術的助言や調査研究を実施します(平成27年2月19日 事業連携協定締結)</p>
③	人材育成	<p>◎学生の就職支援・キャリア支援に関する連携 府内中小企業や人材を必要とする業界(製造・運輸・建設)の魅力など、就職・キャリア支援に係る情報を学生に提供します。また、いわゆるブラックバイトへの対応など、正しいワークルールや相談窓口について、学生に周知を図ります</p> <p>◎障がい者の雇用促進に関する取組みへの協力 雇用主と従業員のコミュニケーションの活性化・合理的配慮を促進するほか、府が主催する「障がい者雇用に関するセミナー」へ講師派遣します</p> <p>○人材を必要とする業界への人材確保に関する取組みへの協力 人材確保を必要とする業界企業のイメージアップと雇用促進を図るため、「大阪人材確保推進会議」の構成団体として参画するとともに、人材確保において必要不可欠である魅力発信についてのノウハウを提供します</p>

④	子ども・福祉	<p>◎子ども読書活動の推進に向けた連携 子どもに本の楽しさを知ってもらうきっかけづくりとして、東大阪キャンパス内にて「えほんのひろば」を開催し、子どもの読書推進について啓発します</p> <p>◎子どもの貧困問題に関する連携 府内の支援を必要とする子どもたちに対する取組みを進めます。子どもたちと学生の交流(キャンパスで開催するイベントに、子ども食堂に通う子どもたちを招待する取組み)や学生のボランティア活動(子ども食堂・学習の場)を推進します</p> <p>○児童が外国語に親しむ機会の創出に向けた協力 児童が楽しみながら英語に親しむ機会を提供するため、英語体験プログラム「学びングキャンパス」を東大阪キャンパス内の英語村 E3(※)にて実施します (平成 15 年 6 月 26 日 事業連携協定締結) ※英語村 E3 とは、「遊びながら英語を楽しく学ぶ」をコンセプトに東大阪キャンパスにて平成 18 年 11 月設置した施設</p>
⑤	健康	<p>◎「健康産業創出システム構築事業」への参画 府が進める「健康産業創出システム構築事業」に対して積極的に研究シーズを示すなど、当該システムへ参画し、システム構築に協力します</p> <p>○健康キャンパスづくりの推進に関する連携 若い世代の健康づくりに向け、大学のメディカルサポートセンターと連携したがん検診やがん予防セミナー等を通じて、がんの早期発見・早期治療の重要性を働きかけます。また、朝食摂取の働きかけ・栄養バランスのよい学食メニューの提供等の食育、運動習慣の習得、たばこに対する知識を深める取組み等を通じて、学内や地域の機運醸成を図ることにより、健康づくりに向けた意識醸成、生活習慣の改善へつなげます (平成 29 年 9 月 20 日 事業連携協定締結)</p>
⑥	企業振興	<p>◎ベンチャー企業人材確保に向けた連携 府が実施するベンチャー人材(起業家・エンジニア・デザイナー等)育成の取組みに対して、アイデアソンへの集客やベンチャー企業への学生インターンの周知に協力するほか、東大阪キャンパスで学生向けに「ベンチャー企業理解促進セミナー」を開催します</p> <p>◎イノベーションの創出に向けた人材育成 府が進める「大阪起業家スタートアップ事業」の推薦機関として登録し、創業に伴うセミナーの開催やビジネスプランのブラッシュアップへの協力、府が実施するビジネスプランコンテストに推薦するなど、ベンチャー企業創出に協力します</p> <p>◎中小企業経営者や府民向けオープン講座の開催 東大阪キャンパスで開講する、中小企業の活性化や経営革新をテーマとしたオープン講座において、府が推進する中小企業支援策の PR に協力します</p>
⑦	府政の PR	<p>◎学内の PR スペース等における府政情報の発信 大学内の PR スペースにおいて府政情報を発信(チラシ配架、ポスター掲示等)するほか、学内イベントでの大阪府広報担当副知事「もずやん」の出演を通じた府政の PR を行います</p> <p>○大阪の魅力発信 大学で開催される学会や東大阪キャンパス内の英語村 E3を中心に国内外の外国人に向けた大阪の魅力発信に取り組みます</p>
⑧	防災	<p>◎大阪 880 万人訓練等への協力 880 万人訓練に併せた学内の防災情報無線の試験放送の実施など、防災訓練に協力します。また、災害時には、東大阪キャンパスを府民の緊急避難場所として提供します</p>

⑨	国際交流	○国際交流・国際理解促進のための取組み 国際交流・国際理解を深めるためのセミナーへの参加を府民にも開放するとともに、インターナショナルセンターにて国際経済フォーラムを開催するなど、国際理解に協力します
---	------	---